

# 2はとだより 1月



発行

第2はとのさと保育園  
加古川市加古川町南備後317  
発行責任者 大脇良介  
2024年1月1日



新年あけましておめでとうございます。  
今年もよろしくおねがいします。

あっという間にお正月が開けたように感じますね。

先月は楽しかったクリスマス会で、サンタさんからどのクラスも素敵なプレゼントをもらいました。子どもたちはもらったプレゼントで楽しく遊ぶ姿が見られます。園庭の築山をもらったシャベルで掘り返す子たちは寒さも忘れて夢中です。すごろくやカルタなど昔ながらの遊びも、楽しみながら子どもたちの考える力やコミュニケーション力が育まれるように思います。

1月は絵本やお話をもとにしたごっこ遊びや、劇遊びなどをじっくりと楽しんでいく機会を増やしていきたいと思えます。また、日本の伝統行事である「とんど」の体験も行う予定です。様々な体験を通して子どもたちが成長していけるように職員一同考えていきたいと思えます。今年もよろしくお願いたします。

(園長 大脇良介)

年が明け 静かだった保育園も子ども達の元気な声が戻り 新しい1年の始まりを感じます。寒さも一段と増し、吐く息も白くなる一月ですが、そんな寒さも子ども達は大好きなお友達と「はあ〜」「はあ〜」と言い合いながらお外で楽しむのではないのでしょうか。

今年の干支は龍ですね。十二支の中でも大きく伸びやかで力強い龍 子ども達もそんな龍のように心も身体も伸び伸びと元気いっぱいの毎日を過ごせるよう、そして残り三ヶ月大きく成長していけるよう、私たちも共に楽しみながら寄り添っていかれたらと思っています。今年もどうぞよろしくお願致します。

(主任 佐藤京子)


## 4・5歳児の配置基準改善が実現！

政府が来年度から4・5歳児の配置基準(保育士1人当たりが見る子ども人数の基準)を30人から25人に、3歳児を20人から15人に改正するというをついに明言しました。

これにより、今後全国どこで生まれても、公立・民間・事業形態にかかわらず、すべての子どもが同じ基準で保育が守られることとなります(ただし、保育士不足の現状を踏まえ当面は基準を満たさなくても運営できる経過措置が取られるようです。)

4・5歳児については実に76年ぶりの基準改善ですが、それでも欧米などに比べるとまだまだ一人一人を丁寧に見るには厳しい基準です。また、より切実な1歳児の基準改善については先送りになっています。日本全体の子どもたちの保育環境をよくするために、今後も保護者の皆さんの力をお寄せください。

## 1月の予定

日程	行事名	内容
11日(木)	絵本研修(全クラス)	兵庫保育問題研究会の徳永満理先生に保育の中で絵本を基にした取り組みの実践を指導してもらいます。
12日(金)	とんど 	とんど焼きとは、松の内まで飾っていたお正月飾りなどを持ち寄り燃やす伝統行事です。縁起物を燃やして、五穀豊穡や無病息災を願うものですが、行われる地域は減ってきているようです。火を見ることが少なくなっている昨今、こうした行事が子どもたちにとって豊かな体験となることを願って行いたいと思えます。
24日(水)	避難訓練(火災)	火災を想定した避難訓練を行います。
31日(水)	お話遊び見せ合いっこ	2月24日に予定している「お話遊びの会」に向けて、みんなで今取り組んでいる遊びを披露する機会にします。

※その他、加古川市、保育協会の主催するキャリアアップ研修に職員が参加する予定です。

## ごっこ遊び・劇遊びの大切さ

先日、2歳児のつきぐみさんが数人で園庭でタイヤを積んで遊んでいたのが、「何してるの?」と聞くと、「消防車です!」と消防士さんになりきっていたので、思わず「消防士さん、大変です、こっちで火事です!」と園庭の隅の何もなかったところを指さして、慌てた演技をしてみました。すると待ってましたとばかりに、子どもたちは「どこですか?うわっ大変だ!」と言いながらホースで水をかける真似をして「消えました!」と報告してくれました。その流れで今度は子どもたちの方から、「こっちも火事です!」とあちこち火事が発生して消防隊が出動するごっこ遊びが始まっていました。



こんな風に子どもたちが何もないところからイメージで遊びができるというのは実はとても大事なことで、これまで体験したことを理解して頭の中で想像し、それを言語や動作で表現するという力が必要だからです。こうしたごっこ遊びやその元になるまねっこ遊びは、子どもたちの成長に欠かせない遊びだと思います。



クリスマス会ではサンタさんに大喜びの子どもたちでした。Youtubeに動画もあげているのでぜひご覧ください



## 各クラスの様子と1月の保育内容



### \*れんげ(0歳児)\*

毎日元気いっぱいなれんげぐみの子どもたち。園庭で保育者が「まてまて」と追いかけると嬉しそうに走ったりハイハイで散策を楽しむ姿が見られます。リズムの歌を歌うと保育者より先に馬や時計、亀になったり、「もっかい」とやりたい気持ちを言葉で伝える子も増えてきていますよ。ごっこ遊びでは、保育者のまねっこをしてたまごのように丸まったり、「たまごのあかちゃんておいで～」と呼びかけたりして楽しんでいます。

1月はいろいろな表現あそびを保育者と一緒に楽しんでいきたいと思ひます。子どもたちの大好きなだるまさんだけでなく、様々な絵本に出てくる動物になりきってごっこ遊びをしてみたり、音楽に合わせて身体をたくさん動かして遊ぼうと思ひます。子どもたちが「やりたい」「楽しい」と思えることをたくさん増やしていけるように、保育者が率先して遊びに誘いかけていきたいと思ひます。

### \*ぞら(3歳児)\*

12月に入り、寒さに負けず元気いっぱい遊んだぞらぐみ。かくれんぼ・だるまさんがころんだ・おにごっこを、「このゆびとーまれ！」と友達と声を掛け合って遊んでいます。クリスマス会にサンタクロースからもらったプレゼントを、毎日のように喜んで使っています。

子どもたちは絵本遊びが大好きで、保育室をいっぱい使って絵本の世界のものに変身して遊んでいます。空想で思い描いたものをみんなで共有して遊んでいる姿があるので、私達もそれを広げていながら生活発表会に向けて遊び込んでいければと思ひます。1月は室内で正月遊びを楽しんだり、指先を使うはさみなどにもたくさん挑戦していければと思ひます。

### \*たんぽぽ(1歳児)\*

12月に入り、寒くなってきましたが子どもたちは戸外で遊ぶことを楽しんでいます。砂遊びでは、型抜きやバケツ、スコップを使って見立て遊びやごっこ遊びを楽しむ姿が見られるようになってきました。「ごはんできたよ～」「いらっしゃいませ～」と子どもたちの声がたくさん聞こえてきます。その中で保育者と子どもの1対1の関わりだけではなく、子ども同士のやりとりも見られるようになり成長を感じます！

また「トントントンなんの音？」では、子どもたちの大好きな「怪獣」のワードが出てくるのを、わくわくした表情で待っています！「怪獣の音」と言うと、キャーと声を出して大喜びで走り回っています。遊びを通して、友だちとの関わりや集団遊びの楽しさを味わえるようにしていき、発表会に向けていけたらいいなと思ひています。

### \*にじ(4歳児)\*

友だちとのつながりがだんだん深まってきましたが、友だちつい強い口調で言ってしまうたりすることも増えてきました。悪気がないことはわかっていますが、言われた子は悲しい気持ちになってしまいます。先日、子どもたちと「言葉」について話し合いをしました。「一生懸命頑張っているのに“できてないで”、“ちゃんとして”と言われたらどんな気持ち？」「～しないの？」と強く言われるのと一緒に～しよう“と言われるのとどっちがうれしいかな？”など、言われて嬉しい言葉はどんな言葉かみんなで考えました。話し合いの後から子どもたちの様子に少しずつ変化が見られ、友だちへの口調が変わったり頑張っている友だちを励ましたりする姿が見られたりするようになりました。自分の思いを素直に言える子もいれば言えない子もいる。できる子もいれば出来ない子もいる。色々な子がいる事を知り、そういう姿を認め合いながら”仲間“としてお互いを高め合っていてほしいなと思ひます。

### \*つき(2歳児)\*

最近では追いかっこが大好きで保育者や友だちと一緒に追いかけてたり追いかけられたりと寒い中でも元気いっぱい遊んでいます。友だちとの関わりも多くみられており、子ども達同士で「まてー！」と追いかける姿がとてもかわいらしいです。お話し遊びでは登場人物のまねっこをしながら遊んだり、「うんとこしょどっこいしょ」などとフレーズを楽しんで身体表現してみたりと楽しむ姿が見られています。様々な絵本に触れながらごっこ遊びを楽しんでいきたいと思ひます。

また、先月から衣服の着脱、片付けを子ども達が自分で取り組めるように見守っています。今月からパジャマが始まるので子どもたちも「もうすぐパジャマ着れるの？」とパジャマに期待を持ちながら進んで着替えを頑張っています。

### \*たいよう(5歳児)\*

12月はクリスマス会で初めての合奏にチャレンジしみんなの前で披露しました。会が終わって部屋に戻ると「緊張した～」と本音をもらす子ども達でした。また、生活面では「友達の気持ちはどうだろう？」と振り返ることを大切に過ごしました。トラブルがあった時は「自分がされるとどんな気持ち？」と自分に置き換えて考えてみたり、手が出てしまった子がいても、ただその子を責めるのではなく、「皆で優しく教えてあげるといいやん」と話し合い、色んな気持ちがあることや、やりたくても出来ない子がいたら手伝ってあげられたらいいねと言うことも話し合いました。

1月は冬ならではのとんどや氷あそびの経験を楽しみつつ、子ども達と絵本を選び、絵本遊びのスタートです。子ども達と沢山話し合い楽しみながら作りあげられるといいなと思ひています。

「おおきなななご」のごっこ遊び(つき)



### \*こすもす(一時預かり)\*

先月は、子ども達が楽しみにしていたクリスマス会でした。当日来てくれたこすもすの子ども達は、クリスマス会がある事を知り大喜び。たいよう組の歌や合奏では、手拍子をしたり一緒に歌ったりする子も、保育者のベルの演奏では静かにベルの音色を聴いていました。

サンタさんの登場では少しサンタさんが怖い子もいましたが、みんなサンタさんが来てくれた事を喜んでいました。プレゼントは、部屋に置いてあったのを子供たちが見つけみんなで開けて遊びました。給食も特別メニューで盛り付けも可愛く見た目も楽しめ、いつもより食が進んだようです。

今月は、寒さに配慮しながら元気に身体を動かして遊びたいと思ひます。

「とんぼのうんどうかい」の劇遊び(にじ)

